

和歌山

地域面 3 ページ

和歌山支局
 〒640-8154 和歌山市六番丁5
 和歌山第一生命ビル4階
 TEL 073(431)1411
 FAX 073(433)0650
 wakayama@mainichi.co.jp

【通信機関】

橋本	0736(32)0063	新宮	0735(28)1751
海南	073(482)0675	御坊	0738(22)2511
海湯	0737(62)2870	田辺	0739(26)1026
			073(423)9291
			0120-468012

【広告問い合わせ】
 【購読問い合わせ】

星の占い
 マーク失崎
 14日

阪堺電車で阿倍王子神社へ

絵と文・熱田親憲 題字・熱田秦華

熊野古道

みづくま記

17

大地震があったネバ 出張中の娘のことを
 一ルに、ポランテア に掛けながら、早朝の

大阪・天王寺から阪堺
 電気軌道上町線に沿っ
 て熊野街道を訪ねるこ
 とにした。チンチン電
 車に乗ってまず二つめ
 の駅「松虫」で下車。
 駅前の喫茶店に立ち寄
 り、店主に風情ある駅



松虫塚(大阪市阿倍野区松虫通)にて

名のルーツを尋ねる
 と、熊野街道と交差
 する松虫通りの「松虫
 塚」に案内して下さっ
 た。

この塚は、ここを通
 った旅人が松虫の声に
 聴き入り命が絶えたこ
 とを憐んで供養のた
 めに建てられたとい
 う。神木の元に何本か
 の石塚が立ち並び、地
 元の方に尊崇されてい
 たようだ。また他の言

て、東天下茶屋駅近く
 の阿倍王子神社に到
 着。当神社の前身・安
 倍社は阿倍野の豪族・
 安倍氏が氏神として建
 立。一度衰微したが、
 熊野詣でが盛んになり
 熊野権現を合祀して熊
 野の王子社となった。
 大阪府下で唯一現存す
 る王子社である。境内
 には楠の大きな神木が
 3本あり、厳かな雰囲気
 に見えらるることを占
 見。清明公の活躍を描い
 た狂言師・野村萬斎主

「松虫」「清明」伝説生き続け

い伝えによると、後鳥
 羽上皇に仕えた松虫、
 鈴虫の姉妹盲女が出家
 し、この地に松虫の局
 が来て草庵を結んだと
 ある。多分、熊野への
 旅人もこの地で虫の音
 色に道中の疲れを癒や
 したことであろう。住
 宅になった今もこの地
 名が残されていること
 は素晴らしい。

チンチン電車の音を
 右手に聞きながら、街
 道筋らしい裏道を取っ
 した。

明神社と親子関係の葛
 之葉稻荷神社も祀られ
 ており、正門前の商店
 街もにぎわっていた。

熊野街道を少し戻
 り、陰陽師で有名な
 なった安倍清明神社に
 向かった。比較的低い
 鳥居をくぐり、境内の
 清明公誕生地表示石
 碑、産湯井の跡、葛之
 葉姫図、清明公銅像を
 見学した後、本殿に向
 かって、清明公と対峙
 した。

予知したり、大江山の
 鬼退治を指導した事な
 どで有名である。

今では、陰陽師とい
 うと町の占い師のよう
 なイメージを持つが、
 古来日本では重要な政
 府の官僚で、政治に必
 要な暦や天変地異の予
 測を学問的にまとめて
 情報提供する技官でも
 あった。天気を気象衛
 星で予測する時代とな
 ったが、陰陽師はさし
 ずめ当時の気象庁長官
 の役目であった。

演の映画「陰陽師」(2
 001年)が公開され
 た後、安倍清明神社は
 若者であふれかえった
 が、今でも土日は結構
 にぎわっている。社務
 所内では古いコーナー
 も毎日開かれており、
 陰陽道は私たちの生活
 にしっかりと根付き、
 生きている。

いち古都の寺院崩れ
 る春地震 秦華

(次回は28日掲載予定)